学校番号	４０９

平成 31 年度　公民科

教科	公民	科目	現代社会（2 年）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校「新現代社会」　（帝国書院）						
副教材等	自作プリント　等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代の社会のさまざまな問題に関心を持ち、それを自分にも関係のあるものとして考える。
・さまざまな問題に対して、自分の意見を持った上で他の人とも意見を共有するというワークを通して、問題を多面的・多角的に捉え、より深く理解する。

2　学習の到達目標

・広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深める。
・現代社会の基本的な問題について主体的に考察し、公正に判断することができる。
・自ら人間としての在り方生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c: 資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて、参加、協力する態度を身につけ、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとする。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その課程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用して学び方を身に着けている。	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方とに関わる基本的な事柄や、学び方を理解しその知識を身につけている。
評価方法	ワークシート 学習状況の観察	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	現代の経済と国民の福祉	【市場経済のしくみ】 ・経済活動と市場経済の考え方 ・市場の限界 ・経済の大きさと変動	○	○	○	○	a:個人や企業、政府の経済活動における役割と責任について意欲的に追求している。 b:現代の経済社会における個人や企業、政府の経済活動から課題を見出している。 c:現代の経済社会における個人、企業や政府の経済活動に関する諸資料から情報を選択して、効果的に活用している。 d:現代経済の変容、市場経済の機能と限界、政府の役割と租財政・租税、金融について、理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 授業状況の観察 定期考査
		・企業の役割 ・産業構造の変化と企業 ・中小企業と農業の問題 ・金融の役割 ・政府と財政の役割 ・財政の課題	○ ○	 ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○		
2学期		【豊かな社会の実現をめざして】 ・公害対策と環境保全 ・自立した消費者へ ・労働者の権利と労働問題 ・社会保障の考え方	 ○	 ○ ○	 ○	 ○ ○	a:現代の経済社会における個人や企業、政府の経済活動のあり方について考察しようとしている。 b:個人や企業は社会を構成する一員として、社会的責任も担っていることについて、多面的・多角的に考察している。 c:個人、企業や政府の役割と責任、経済活動のあり方などについての情報を、効果的に活用している。 d:近年の雇用や労働問題の動向を経済社会の変化や国民の勤労権確保の観点から理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 授業状況の観察 定期考査

2学期	現代の国際社会と日本の役割	【国際経済の動向と貧困の解消】 ・国際経済のしくみ ・国際経済のわく組み ・進む地域経済統合とその課題 ・グローバル化が進む世界経済 ・経済格差と南北問題 ・経済援助と貧困の解消	○ ○	 ○ ○ 	○ ○ 	 ○ ○	a：国際社会における経済の諸問題に対する関心を高め、意欲的に探求している。 b：国際経済に関する諸問題から、課題を見出し、適切に表現している。 c：国際経済に関する諸資料の中から学習の役に立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d：地域的経済統合・国際社会における貧困について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 授業状況の観察 定期考査
3学期		【国際政治の動向と平和の追求】 ・国際社会における国家 ・戦後の国際政治の歩みと国際情勢 ・現代における紛争 ・国連の役割・課題 ・核兵器と軍縮 ・世界的な人権保障の動き ・さまざまな国際協力と日本の課題	○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○	a：国際社会における政治の諸問題に対する関心を高め、意欲的に探求している。 b：国際平和や国際協調の必要性について、幸福・正義・公正などを用いて、多面的・多角的に考察している。 c：国際経済の動向や諸問題に関する資料を適切に選択し、効果的に活用している。 d：国際社会の動向・核兵器と軍縮問題、国際的な組織の役割について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 授業状況の観察 定期考査

	持続可能な社会を目指して	・持続可能な社会の形成 ・課題探求学習	○	○	○	○	a:持続可能な社会の形成に対する関心を高め、それに参画するという観点から現代社会における課題を意欲的に探求している。 b:持続可能な社会の形成に参画するという観点から課題を見出し適切に表現している。 c: 持続可能な社会の形成に参画するという観点から課題を探求するために必要な諸資料を適切に選択して、効果的に活用している。 d: 持続可能な社会の形成に参画するという観点から課題を探求するための方法について理解しその知識を身につけている。	ワークシート 授業状況の観察 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。